

地域のボランティアスクール  
横浜みどりの学校ひまわり

ふ れ あ い

2019年12月号 No.39

こんな学校があってもいいかも

(既存の教育にとらわれない学校)

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール(私塾)です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子どもは地域で育てる」「金のかからない教育の実践」などを掲げて、日々実践しています。

## ボランティアスクール「ひまわり」でできること

学校長 渡辺正彦

長い間教育に関わってきた今、あらためて感じることは、教育とは為政者や指導者の意のままに子どもを導くことではないということです。

「横浜みどりの学校ひまわり」通う子どもたちの多くは、非常に優秀な才能を有しながらもその感性ゆえに学校という既成の枠に疑問を持っております。

彼らを今すぐ大人たちの作った「学校」という枠に組み入れることは、困難であり、それは子供たちにとって、苦痛以外のなにものでもありません。

今、私達にできることは、既成の学校の枠を一回り大きくして彼らに向かい入れることです。能力や才能に長けている子ども達は、与えられた枠(環境)の中で生き生きと活動を再開するはずです。

一方で一体、枠の大きさや形は誰が決めるのか、その枠の大きさは本当に正しいのか、などの疑問も日々子どもたちに接していると湧いてきます。

地域の皆様に支えられる小さな学校「横浜みどりの学校ひまわり」は子ども達の思いや悩みに対して、周囲の大人たちが自己の経験や知識をもとに子ども達と共に試行錯誤を繰り返しながら前進しております。決して、大人の引いたレールに乗せることなく。

## プレスクール専用教室&新鶏舎完成祝賀会

今年度、ひまわりを長年支援してくださっている下山理事長の尽力によりプレスクール専用教室が完成しました。また、かながわ生き活き市民基金の助成を受け、新しい鶏舎を建築することができました。建築には、ボランティアの村上さんが中心となって進めてくださいました。そのほかにも、ひまわりを支えて下さっている多くの方々がいらっしゃいます。

お世話になった関係者の方々をお招きして、バーベキューのお料理で感謝の気持ちを伝えました。



## 福祉たすけあい基金 授与式

また、新鶏舎の建築費用を助成くださった、かながわ生き生き市民基金の授与式に参加し、ひまわりの活動について紹介させていただきました。また、「福祉たすけあい基金BOOK」に、ひまわりの活動が掲載されました。

多くの方々にひまわりの活動を知っていただき、ひまわりを集ってくる子どもたちや、子どもたちを支援したい方々の輪が広がっていくことを願っています。



### 11/9 ひまわりハイキング(陣ヶ下溪谷)

ひまわり初のハイキング。

横浜とは思えないような自然豊かな溪谷を歩きました。



### 11/23 ひまわりカレー大会

あいにくの雨でしたが、ビニールシートの屋根を広げて、屋外で作業しました。今後も定期的な食育として調理イベントを開催予定です。

## 今後の予定

- 12/13 (土) ひまわり大掃除
- 12/14 (土) ボランティア会議
- 12/25 (水) ひまわりクリスマス会
- 12/28 (土) ひまわり望年会
- 令和2年1/4 (土) ひまわり新年会
- 令和2年1/11 (土) どんと焼き

\*12/29~令和2年1/3まで冬休み

## バザー品の募集

年明け1月11日実施のどんと焼きに向けて、献品にご協力ください。日程が近づきましたら、取りに伺うことも可能です。

090-9201-3992(渡辺)

\*学習ボランティアも募集中\*